

—お買い上げありがとうございます—

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は、必ずお読みになり安全にお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

LVT1246-001A

取扱説明書



ゆっくり！はっきり！
聞き取りやすい！



聴取補助システム

デジタル信号処理技術により、ラジオなどの話し手の声を明瞭に聞き取りやすい音声に変換するシステムです。



ゆっくり

ニュースの早口アナウンサーもゆっくりと話してくれます。

話しを聞き取りやすくするために、話し始めのスピードを落とし、徐々に実際の速度に戻します。言葉と言葉の間（無音区間）を利用して速度を調節するので実時間を変えずに、自然で聞き取りやすくなります。



聞き直し

聞き逃がしても、すぐにくり返してくれます。

音声を常時本体に記憶（最長10秒間）しているため、電話番号や耳慣れない言葉など、聞き逃した内容をくり返し確認することが出来ます。



はっきり

はっきりと聞き取りやすい音質です。

「小さな声は聞き取りにくく、大きな音は不快に感じる」という加齢による聴力特性に着目。音声を聞こえやすい音の大きさに補正することで、はっきりとした音を再現します。

ご相談や修理は

本機についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。

お買い物相談や製品についての全般のご相談
お客様ご相談センター

0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

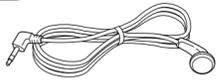
(03)5684-9311

FAX(03)5684-9317

〒113-0033

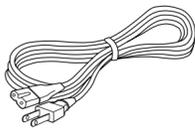
東京都文京区本郷三丁目4番7号 ビクター本郷ビル

付属品



イヤホン (1個)

お買い上げ時は、本体イヤホンポケットの中にあります。



電源コード (1本)

ご注意

付属の電源コードは、本機以外の機器には使用しないでください。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書

所定事項の記入及び記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げの日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

ラジオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、ご購入先、または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧のうえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

この取扱説明書に従ってお調べください。それでもなお不具合のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

ビクターインターネットホームページアドレス
http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV&マルチメディアカンパニー

〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

0704NSMMACSN

©2004 Victor Company of Japan, Limited

安全上のご注意 —必ずお守りください—

ご使用になる方や他の人々への危害や損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

警告 この表示の注意文を守らないと人が死亡、または重傷を負う可能性がある内容です。

注意 この表示の注意文を守らないと人が傷害を負う、または物的損害が生じる可能性がある内容です。

絵表示について

注意・警告が必要な事項 (図中に具体的な注意内容)

禁止されている事項 (図中に具体的な禁止内容)

実行して頂きたい事項 (図中に具体的な実行内容)

万一こんな時は

- 煙が出たり異臭がするとき
- 落下などにより壊れたとき
- 内部に水や異物が入ったとき

そのまま使用すると火災や感電の原因になります

電源スイッチを「■切」にする/電源プラグを抜く

販売店に修理を依頼してください

主な仕様

—本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。—

受信周波数	TV: 4チャンネル~12チャンネル
	FM: 76MHz~108MHz (TV: 1チャンネル~3チャンネル)
	AM: 530kHz~1605kHz
スピーカー	10cm×1、インピーダンス4Ω
出力端子	イヤホン×1
実用最大出力	800mW(JEITA*)
電源	AC100V、50Hz/60Hz DC6V、市販の単2形乾電池4本使用
消費電力	電源「入」時 3.5W 「切」時 0.5W (AC電源)
電池持続時間	単2形(LR14)アルカリ乾電池使用時 (JEITA*)

使用状態	放送	TV	FM	AM
電池長持ち「入」時		約82時間	約82時間	約100時間
電池長持ち「切」時 (ゆっくり「入」時 はっきり機能使用時)		約32時間	約32時間	約36時間

周囲の温度や使用状況、電池のメーカーや種類により、上記の電池持続時間と異なることがあります。

最大外形寸法 幅203mm×高さ196.5mm×奥行129mm

質量 約1.6kg (乾電池含まず)

*JEITAは電子情報技術産業協会の規格による数値です。

お知らせ

●本機のスピーカーは防磁タイプではありませんので、テレビの近くに設置すると色ムラを生じることがあります。テレビの近くに設置するときは1m以上離して設置してください。

お手入れ

本体が汚れたときは、乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を少し布につけて軽く拭いたあとからふきします。

お知らせ

●アルコールやシンナーなどは使用しないでください。
●化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。

警告

電源コードを傷つけない。
●加工したり、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、熱器具に近づけるなどしないでください。



表示された電源電圧(交流100ボルトまたは直流6ボルト)で使用する。
●表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。本機を使用できるのは日本国内のみです。
This set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

雷が鳴り出したら、アンテナや電源プラグに触れない。
●感電の原因になります。



風呂場やシャワー室では使用しない。
●火災や感電の原因になります。

分解や改造をしない。
●火災や感電の原因になります。
●内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
●発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因になります。

電源プラグは定期的に清掃する。
●電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりがたまるとう火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取ってください。

注意

次のような場所には置かない。
●湿気やほこりの多い所。
●暖房器具の近くや直射日光の当たる所などの高温になる所。
●調理台や加湿器のそばなど、煙や湯気が当たる所。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない。
●コードの損傷による火災や感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
●感電の原因になります。



移動するときは、電源プラグを抜く。
●コードの損傷による火災や火傷の原因になります。

長期間使用しないときや、お手入れをするときは、電源プラグを抜く。
●感電の原因になります。
●電源スイッチが「■切」でも本機には電気が流れています。

移動するときは、アンテナをたたむ。
●けがの原因になります。



はじめから音量を上げすぎない。
●突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。



イヤホンを使用するときは、音量を上げすぎない。
●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力障害を起こすことがあります。

電池の取り扱いに注意する。
電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のことに注意してください。

- 指定以外の電池を使用しない。
- 電池を加熱・分解しない。
- 火や水の中に入れてない。
- 乾電池は充電しない。
- 電池のプラス⊕とマイナス⊖を間違えない、ショートさせない。



- 一度使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使用しない。
 - 長期間使わないときは、電池を取り出しておく。
 - 交流100ボルト電源で使うときは、電池を取り出しておく。
- もし、電池が液もれしてしまったときは、電池ケースについて液をよくふきとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

ラジオを聞く前に

家庭用コンセントで使う場合

1 電源コードを本体の AC IN 端子に差し込む。

2 家庭用コンセントへ差し込む。

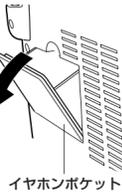


●長い間お使いにならないときは、電源コードを家庭用コンセントから抜いておいてください。電源が切れていても、電源コードが接続されていると約0.5Wの電力を消費します。

イヤホンを使う場合

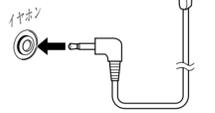
1 イヤホンポケットからイヤホンを取り出す。

使わないときは、ここにイヤホンを入れておくと便利です。



2 イヤホンをイヤホン端子に差し込む。

スピーカーから音が出なくなります。

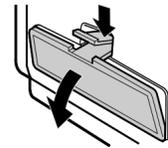


乾電池で使う場合

1 電源コードを本体の AC IN 端子から抜く。

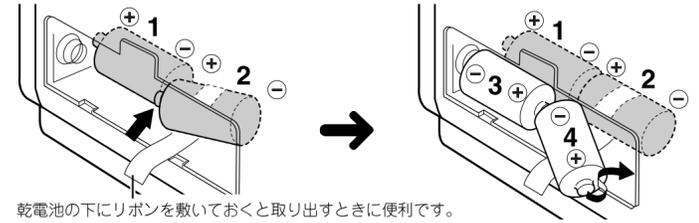
電源コードが本体につながれていると、乾電池では使用できません。

2 電池入れのふたを外す。



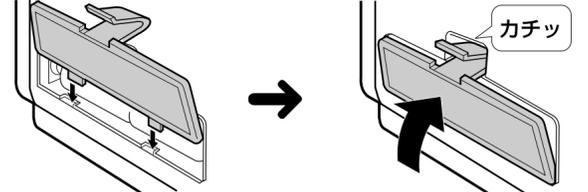
3 単2形乾電池（市販）4本を番号順に入れる。

乾電池の⊕と⊖の向きを正しく入れてください。



乾電池の下にリボンを敷いておくと取り出すときに便利です。

4 電池入れのふたを元通りに閉める。



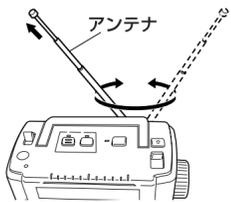
●長い間お使いにならないときは、乾電池を取り出しておいてください。
●乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、音が割れたりします。このようなときは、4本とも新しい乾電池と交換してください。

ラジオを聞く

もっとも良く受信できるように調節します。

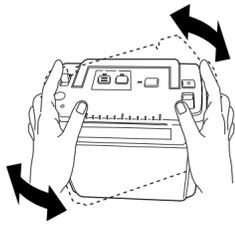
FM放送・テレビ放送の場合

アンテナの長さ・向き・角度などを調節します。

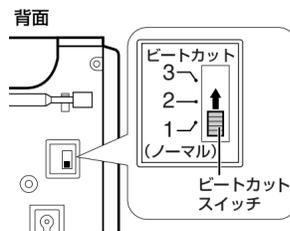


AM放送の場合

ラジオ本体の向きを変えて調節します。



●ピーという音（ビート音）が出て聞きづらいときは、ビート音が小さくなる位置にビートカットスイッチを合わせてください。



お知らせ

- 窓際に置くと受信しやすくなります。
- 車やビルの中などでは受信しにくくなります。
- 本体を金属製の机などに近づけると、受信状態が悪くなることがあります。
- 本機のテレビ受信回路は、FM放送の受信回路と兼用しています。地域によっては、テレビの2chまたは3chの音声を聞いているとき、FM放送の音が混ざって聞こえることがあります。
- 他の家電製品からの雑音によって、受信状態が悪いときも「同調ランプ」が点灯することがあります。
- スイッチを切り換えたときや、ボタンを押したときに音声が入り切ることがあります。

聞き直し もう一度聞きたいとき



押す直前の音声（最長10秒間）をくり返して聞くことができます。ランプ点灯中は、音声がくり返されます。もう一度押すとランプが消えて、聞き直し機能が解除され通常の放送に戻ります。

ゆっくり 話が早く聞き取りづらいとき



早口の話し声がゆっくり聞こえます。もう一度押すとランプが消えて、ゆっくり機能が解除され通常の速度に戻ります。

はっきり 音楽が聞きづらいとき 話し声が聞き取りづらいとき

はっきりスイッチを、放送内容に合わせて切り換えます。

- 音楽：音楽が明瞭に聞こえます。
- 切：はっきり機能は動きません。
- ニュース：話し声が聞き取りやすくなります。

3つの機能 **聞き直し** **ゆっくり** **はっきり** を同時に使うこともできます。

電池長持ち

「入」にすると電池が長持ちします。この場合、聞き直し機能・ゆっくり機能・はっきり機能は使用できません。

お知らせ

- 家庭用コンセントでお使いのときは、電池長持ち機能が働きません。

1 電源を入れる

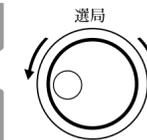
電源スイッチを押して「入」にします。電源を切るときは、もう一度押して「切」にします。

2 バンドを選ぶ



バンドを切り換えると目盛板も切り換わります。

3 放送局を選ぶ



選局つまみでダイヤル指針を放送局に合わせてみます。受信すると同調ランプが点灯します。

4 音量を調節する



音量つまみで適度な音量に調節します。

おやすみタイマー

電源スイッチを押して「切」にする。電源が入っていると設定できません。
おやすみタイマーボタンを押すとランプが点灯し、約1時間後に電源が切れます。
おやすみタイマーを途中で解除するには、おやすみタイマーボタンをもう一度押します。ランプが消えて、おやすみタイマーが解除され電源が切れます。

選局目印

よく聞く放送局に選局目印を合わせておきます。選局目印を目安に選局つまみを調節すると選局しやすくなります。

お知らせ

- 聞き直し** ●聞き直しランプ点灯中は、バンド切換・選局はできません。バンド切換・選局をするときは、聞き直し機能を解除してください。
- 解除してから10秒以内に再びボタンを押すと、くり返し時間は解除してからボタンを押すまでの時間になります。
- ゆっくり** ●ゆっくりランプ点灯中は選局がしにくくなります。選局をするときは、ゆっくり機能を解除してください。
- 放送の内容によっては、効果が得られないときがあります。
- はっきり** ●雑音が多い場合は効果が得られないときがあります。